



総合TOP > ニュース > 基礎・研究支援 >

腸内細菌叢の解析を手掛けるウンログが、高齢者施設などを運営するキャピタルメディカと提携

腸内細菌叢の解析を手掛けるウンログが、高齢者施設などを運営するキャピタルメディカと提携

(2017.05.24 09:00)

山崎大作

腸内細菌叢の解析などを手掛けるウンログ（東京・渋谷、田口敬社長）は2017年5月24日、病院運営受託を手掛けるキャピタルメディカと提携したと発表した。同グループが保有する病院や高齢者施設と共同研究を行うことで、疾患の発症と、便や食事などの関係の解析を進める。



「アルツハイマー型認知症などの発症と細菌叢との関係が示されれば」と話すウンログの田口敬社長画像のクリックで拡大表示

元々、排せつ記録を行うスマートフォン用アプリの提供を行っていたウンログは、2016年9月より郵送したキットで採取した便を使った、個人向けの腸内細菌叢検査サービスを手掛けている。利用者から郵送された便を粉碎してDNAを抽出、次世代シーケンサーを用いて腸内細菌叢の多様性を解析し、岡山大学農学部の森田英利教授とタカラバイオが作製したアルゴリズムで太りやすさなどの情報を提供する仕組みだ。また、排せつ記録のアプリは、20歳代から30歳代の女性を中心に50万人が利用している。同社では、食品メーカーや製薬企業などの希望に応じて、特定の食習慣などを持つ健康者の腸内細菌叢のデータの提供などを行ってきた。

新たにキャピタルメディカと提携することで、病気に罹患した人や高齢者の便も入手できるようにする。既に2017年4月より、慶応大学薬学部の金倫基准教授らと共同で、キャピタルメディカ傘下の高齢者施設での共同研究を開始した。高齢者施設では、食事管理が厳密に行われていることから、食事と腸内細菌叢、さらには長期的な疾患発症との関係を明らかにしていきたい考えだ。

お薦め記事

ベンチャー探訪

産総研技術移転ベンチャーのGL-i、今後は診断薬だけでなく創薬やコンパニオン診断薬の開発も (2017.04.27)



サイキンソー、一般向け腸内細菌叢検査サービスを開始へ (2015.06.01)



東北大の都築准教授、伝統的な日本食のヒト介入試験を2015年度開始へ、腸内細菌叢も検査 (2015.01.23)



【日経バイオテックONLINE Vol.2688】

Wmの憂鬱、抗原枯渇を乗り越え、抗体誘導体が開く新市場 (2017.05.25)



日経バイオテック9月1日号特集、「腸内フローラで宝探し」 (2014.09.03)



日経バイオ年鑑の関連記事

日経バイオ年鑑2017【医薬・診断・医療機器】
ワクチン (2016.12.16)



日経バイオ年鑑2017【医薬・診断・医療機器】
炎症性腸疾患治療薬 (2016.12.16)



PR・告知

> 製品・サービス一覧 > 人材・セミナー・学会一覧

- > <テンプレR&D採用情報>【未経験/第二新卒/blank/中途/実務経験者歓迎】研究職正社員募集
- > メーカー・機種を問わず分析結果を一元管理
- > HPLCカラムの基礎【ライブWebinar開催】

キーワードを入力する

キーワードを入力する

ファーマビジネスのお知らせ > 一覧

<追加>創薬パイプライン研究セミナー 6.29開催

法人版パイプライン検索サービス6.1開始

創薬パイプライン研究セミナー 6.8開催



モレキュラーデバイス
ジャパン株式会社

セミナー申し込み受付中

[詳細はこちら!](#)

ファーマビジネスについて

詳細・トライアル申し込み

日経バイオテック本誌 最新号

2017年05月15日号 特集
ゲノム編集技術の最新動向



2017年05月15日号 編集長の目
バイオエコノミーの勃興もたらす
ゲノム編集技術



2017年04月24日号 特集
世界の生物学的製剤売上高ランキング (2016年)



2017年04月24日号 編集長の目
抗体医薬黄金期の次に来るもの



メールマガジン購読の
お申し込みはこちらから

advan アドバンテック株式会社

専門研修 における 人財育成

ファーマビジネス アクセスランキング

- | | 昨日 | 週間 | 月間 |
|----|---|----|----|
| 1 | 製薬や食品など19社、日本マイクロバイオームコンソーシアムを設立 | | |
| 2 | 谷本佐理名の“FDAウォッチ” FDA、エタラボンのALSへの開発を田辺製薬に要請したことが明らかに | | |
| 3 | 【日経バイオテックONLINE Vol.2687】 周知の徹底がまだ必要か自由診療下での再生医療 | | |
| 4 | 東北大学、ゲノム編集により糖鎖欠損細胞株の確立に成功 | | |
| 5 | 【日経バイオテックONLINE Vol.2686】 Wmの憂鬱、姿を現した免疫ファインチューニング治療薬群 | | |
| 6 | CiRA山中所長、「後期治験や商業用iPS細胞製造はCiRAだけでは難しい」 | | |
| 7 | JSR、バイオ医薬品の開発製造受託手掛ける米子会社の製造能力増強へ | | |
| 8 | 腸内細菌叢の解析を手掛けるウンログが、高齢者施設などを運営するキャピタルメディカと提携 | | |
| 9 | 日経デジタルヘルスより 副作用報告のヒヤリ、iPhoneで回避 | | |
| 10 | 生化学工業、「小野薬品への導出品は『アルツ』とは別の市場を作る」 | | |

Article

- > 日経メディカル
- > 日経メディカル Online
- > 日経バイオ年鑑2017
- > 日経バイオ年鑑2016
- > 日経バイオ年鑑2015

管理者用ページ

- > ご利用状況確認
- > パスワード変更
- > 各コンテンツのポイント数について